

# 市政そここが知りたい

一般質問は、議員に与えられた発言の場で市政について質問をすることができます。この一般質問のページは質問者が自ら執筆した原稿を掲載したものです。限られた字数のため、詳細については本庁・支所にある市政情報コーナー、図書館に備え付けの会議録や市議会ホームページをご覧ください。

## 空家等対策計画を策定する考えはあるか

公明党 川崎 葉子

問 空家の実態把握と、そのための具体的調査が必要ではないか。

答 これまで近隣住民からの情報等をもとに管理不十分な空家の改善を図っていくことに重点を置いてきましたが、今後の空家対策では市内全体の空家の実態を把握することが必要と考え、平成30年度中に具体的な調査を開始します。



問 不動産業界団体との締結後は空家バンクも見えてくる。空家等の利活用からみても早期に空家等対策計画の策定に取り組むべきではないか。

答 実態調査で約一年間かけた後に、空家等対策計画の策定に向け検討していきます。

○その他の質問

・ここのす版ネウ

ボラ設置後の成

果

・産後ケア

・子育て支援の今後の拡充策



## 部落解放運動団体への補助金の廃止

おりづる 菅野 博子

問 平成27年度2団体、29年度1団体が補助金申請を取りやめた。残りの補助金団体は、部落解放同盟埼玉県連合会鴻巣支部・吹上支部と部落解放北足立郡協議会鴻巣支部と合わせて24世帯131万円。格差のなくなった今、廃止すべき。市はこれまで、インターネット上での差別があると言っているが、極めて少ないのでは。

答 差別意識が未だ払拭されてなく、心理的な差別があります。問 コウノトリの里づくり事業等に約3340万円が計上された。今後多額の費用がかかる。市民の貧困度が増す中、福祉優先の市政こそ重要政策とすべき。答 関連団体から支援を得て、事業や飼育施設の建設予定地の選定を進めてきました。飼育と野生復帰へ向けて取り組みます。



コウノトリ 御成橋下のビオトープ (市民団体設置)

## 調整池の安全対策は準中型免許取得助成は

公明党 永沼 博昭

問 北新宿第二土地区画整理事業地内の雨水調整池と、今後整備される公園の安全対策は。

答 雨水調整池への侵入禁止や連絡先を明記したボードを公園側や道路側に設置します。また、公園における安全対策は、雨水調整池には高さ1.5mの落下防護柵があり、基本計画の中では、雨水調整池近くに樹木等を植樹し、その内側には遊歩道を設置する考えです。

問 昨年3月12日の道路交通法改正後に普通自動車免許を取得して運転できる車は、総重量3.5t未満となり、この免許取得者が消防団に入っても4t以上の消防自動車を運転できない。そこで、このような人に7.5t未満まで運転可能な準中型自動車免許取得のための助成は。

答 助成額について、国は特別交付税措置を行うとしていることから、消防協会の動きを注視し、他市町村の助成制度の実施状況など踏まえ検討していきます。

## 市税等の収納状況は観光PRの取組は

鴻創会 金子 雄一

問 市税、介護・後期高齢者医療保険料、上・下水道料金の収納率と組織体制は。

答 平成28年度における一般会計の市税の現年度分収納率は、99.2%と年々高くなっています。また、個人住民税の滞納整理強化のため、29年度に県税務職員への派遣支援を受けています。28年度の介護・後期高齢者医療保険料の現年度分収納率は、各99.4%、99.6%と高い収納率で、市民の負担の公平性と財政の健全化を確保し、上・下水道料金は民間事業者に委託して、現年度分収納率は各99.95%、99.93%と高い収納率です。

問 観光PRの新たな試みは。

答 本市の若手政策研究グループにより、本市を連想させるイメージとストーリー性を持ったシティブロモーション動画を作成し、You Tubeによる配信を行う予定です。

○その他の質問

・なのはな通りの拡幅工事

# 一般質問 市政そここが知りたい？

## デマンド交通始まる 地域医療に基金活用を

やさしい改革 加藤久子

**問** コミュニティバスは、何度か見直しをしながら運行している。吹上地域を走っているバスを見ると乗降する人の姿を見ることが少なく、市民からは「なくしてもよいのでは」の声が度々あった。しかし、私はやめるのではなく、デマンドバスなどの方法を考えるべきと質問をしてきた。この度、デマンド交通が具体化され、平成30年6月から実証運行が始まるが、①目的のままで乗車し、帰る時にも利用できるのか。②利用時間は8時30分から17時、病院の予約時間を考慮し、時間の変更をすべきでは。

**答** 往復利用は可能です。利用時間はバス・タクシー会社からの意見を受け設定した内容です。

**問** 地域医療体制整備基金は、場所、進出病院も決まっていない総合病院ではなく、地域医療の充実に活用すべきでは。

**答** 県の病院整備計画の公募状況を見ながら、研究します。

## 今後の水道事業は 道路整備と雨水対策は

鴻創会 市ノ川 徳宏

**問** 今後の水道事業は。

**答** 本市の水道は、給水以来人口増加等による水需要増加に伴い、事業を拡張してきました。現在、市内配水管の総延長は約522kmです。今後は老朽化や耐震性の低い管種の更新を進めていきます。また、市内7カ所の浄水場全てに監視カメラを設置し、浄水場の安全確保に努めています。水道料金については、給水人口の減少等の理由から、収益の減少が見込まれます。収支バランスが崩れた場合には、料金の見直しも検討しなければならぬと考えます。

**問** 道路や橋梁の安全の確保は。

**答** 道路や橋梁の老朽化については、異常箇所を早期に見つけるため、市職員の道路パトロール等により安全・安心な通行の確保に努めています。

**問** 雨水対策は。

**答** 災害の発生に備え、自主防災組織や市民に対する支援啓発を進めていきます。

## 新たな産業基盤づくり

鴻創会 矢部 一夫

**問** 産業立地推進プロジェクト設置の目的は。

**答** 県では稼ぐ力を生み出す産業基盤づくりを推進するため、平成29年度から第3次田園都市産業ゾーン基本方針において、市町村の産業基盤づくりの取組に対し、重点支援をしていくことを掲げました。産業立地の機運が高まる中で、今後の人口減少社会に適応していくための有効な取組として、本市では29年3月県に対し、土地利用構想で工業・流通地ゾーンに位置づけている、熊谷バイパス沿道の農地の産業基盤整備を図りたいことを伝えるとともに、産業基盤づくりにおけるノウハウを備えた県企業局に事業主体になってもらえるよう依頼してきました。

総合的な判断のもと、熊谷バイパス沿道の東側区域において、整備に向けた検討を進めていくこととなりました。

○その他の質問

・教員免許の更新は

## 国保税の平均引上額は 市道吹の整備見通しは

コスモクラブ 中野 昭

**問** 平成30年4月から国保の運営は、都道府県と市町村の共同で行うことになる。本年度、県から示された国保事業費納付金は約29億2000万円だったが、現行の保険税率での歳入では約23億8000万円となり、約5億4000万円が不足する。この不足分のうち約1億6000万円を保険税値上げで賄うとなっているが、最低及び平均引上額は。

**答** 限度額の引上げによる影響もあり、年額で最高45000円、最低10000円、平均で4519円の引上げとなります。

**問** 市は都市計画道路富士見通線の代替道路として、市道吹662号線及び市道吹712号線の拡幅整備に向け測量を開始したが、地権者の同意が得られず、本事業は中断している。そこで、本事業の今後の見通しは。

**答** 30年度内を目標に、再度地権者と合意形成に向け、意見交換を行う等協議してまいります。

## アクティブシニアの社会参加促進の取組

公明党 潮田 幸子

**問** 定年後も元気で活躍するシニア世代の社会参加促進策は。

**答** 各部署の取組を一つの部署で取りまとめることは難しい状況ですが、アクティブシニアの地域デビューや交流、講座の開催、ボランティア情報発信、学習機会の提供等、総合的に調整してまいります。

**問** 小規模事業者持続化補助金・ものづくり補助金・事業承継税制の改正等、小規模事業者支援策の周知、相談体制拡充は。

**答** 情報発信に努め、気軽に相談できる体制を整え、事業者のニーズを把握し、

商工会・金融機関などの関係機関と連携し、小規模事業者支援に取組みます。

○その他の質問

・障がい者就労支援策は  
・市内全放課後児童クラブでの手作りおやつ提供は





# 一般質問 市政そここが知りたい？

## AED（自動体外式除細動器）の活用促進は

鴻創会 矢島 洋文

問市民が、いかに救急現場においてAEDを素早く躊躇なく使用できるかが大きな課題と考えるが、その見解は。

答一刻を争う救急現場に居合わせた市民が、冷静に勇気をもって躊躇なくAEDを使用するためには、繰り返し訓練を受けることが有効であるといわれています。本市では、市民がAEDに触れる機会として「総合防災訓練」や「かわさとフェスティバル」の開催時に、AEDを使用した心肺蘇生訓練を実施しています。今年度は「総合防災訓練」で236人、「かわさとフェスティバル」で243人の参加がありました。今後においても引き続き、救命講習会の開催日程等を「広報かがやき」で周知し、救命講習会への参加を促します。また、市民がAEDに触れる機会の中で、AEDの有効性・有用性を訴え、その活用促進を図ります。

## 第1期鴻巣市障がい児福祉計画は

コスモクラブ 芝崎 和好

問第1期鴻巣市障がい児福祉計画に当たり、パブリックコメントを行ったが、その結果は。

答25件の意見が寄せられ、障害者施策や理念に関すること、支援方法、高次脳機能障害への理解、医療的ケア児への支援に関することなどがありました。

問第1期鴻巣市障がい児福祉計画と医療的ケア児の審議に当たり、医療的ケア児と家族を本市はどのように考えているのか。

答市では医療的ケア児と、その家族を地域で支えられるようにするため、協議の場を設置し、総合的な支援体制の構築に向けて、関連分野の支援を調節するコーディネーターとして養成された、相談支援専門員の配置を促進することなどを、本計画に位置づけます。また、家族への支援等を重点課題とし、一層の支援を図っていきます。

○その他の質問

- ・NPO法人レスパイトゆうが使用している市の建物は

## 総合病院の誘致

鴻創会 頓所 澄江

問埼玉県地域医療構想では、回復期病床の不足が見込まれ、急性期等からの機能転換により、必要な病床の整備を進めている。県地域医療構想、第7次県

地域保健医療計画から勘案すると、総合病院誘致はかなり高いハードルではないだろうか。県の医療提供体制の整備の方向性を踏まえ、総合病院誘致に向けての取組は。

答本市が誘致を進めている病院は、地域の医療提供体制全体では、二次医療を担う病院として、地域のかかりつけ医とより高度な専門機関とをつなぐ立場で、地域医療連携システムを確立する上で重要な役割を担っています。地域の医療機関の連携において核となる病院の誘致により、地域の医療提供体制はより強固なものになると考え、実現に向けて取り組んでいきます。

○その他の質問

- ・地域医療体制の推進は
- ・みなし寡婦控除の導入は

## 本市農業の活性化策 農商工連携事業

鴻創会 野本 恵司

問本市の農地の約8割は田である。しかし、米生産では農業経営が成り立たないと言われている。本市農業の見直し、活性化策、基盤整備は。

答農地の水稻以外の作物への転換が進まない状況下、地域ブランドの育成や新ビジネス展開、安心・安全な農作物の生産拡大を図る必要があると考えます。

今後、農業の課題に対応できるリーダーとなる担い手の育成確保に努めます。

問農商工連携により6次産業化することで付加価値を高めることができると思うが、市の取組と展望は。

答米を使用した農商工連携の事例は少なく、本市のような水稻生産地にはなかなか難しい状況です。これまで課題の解決に向け、関係機関と連携し、指導員やプランナーの派遣、支援制度の情報提供を行ってきました。引き続き様々な相談に対応できるようにサポートしていきます。

## 高齢者の健康寿命延伸 地域支え合いの仕組み

鴻創会 坂本 国広

問健康寿命の延伸の取組は。

答今年度ストレッチャや筋力アップのための体操、脳トレーニングなどを行う「はつらつ健康スタジオ」を公民館等で実施し「すこやかシニア体操」を白雲荘とコスモスの家で実施します。

問2月13日「こうのす地域支え合いフォーラム」が開催され、「つながり・絆で支え合う地域づくり」と題して講演が、また、地域活動実践報告として3団体の報告があった。こうした場を

通じて、新しい地域支援のあり方を共有でき、市民一人一人が主役の支え合いの地域づくりについて考えるきっかけとなった。今後の地域支え合いの仕組みの浸透に向けた周知啓発は。

答市社会福祉協議会がコーディネーター役となり鴻巣市支え合い推進会議において、協議・検討をしていきます。日常生活圏域ごとに、支え上手・支えられ上手となるための周知・啓発と地域資源の把握等を行います。

# 一般質問 市政そここが知りたい？

## 鴻巣駅東口にエレベーター設置を

日本共産党 諏訪 三津枝

問本市の「玄関口・顔」である鴻巣駅東口は1日3万5000人以上の利用がある。鴻巣駅再開発事業において、バリアフリー化はどこまで進んだのか。

答当時の再開発組合がエルミージュのすしショッピングモールと住宅棟に、エレベーターを設置し、市は案内の路面標示を行い、利便性を高めました。

問20年前からエレベーターを求める市民の声があり、議会でも「検討する」と答えている。いつ検討することをやめたのか。

答再開発事業によりバリアフリー化を進めてきました。当時の状況では当然ベストの対策を行ってきたと思いますが、時代の流れ、社会情勢等の変化によってバリアフリーに対して、当時はベストであってもベターというように認識の変化があったと考えています。

○その他の質問

・吹上駅南口トイレの洋式化とトア設置

## インフルエンザ予防接種補助・障害者支援法

日本共産党 竹田 悦子

問インフルエンザに罹った場合、保険点数は1100点(11000円分)かかる。子どもが苦しい思いをし、保護者が休暇を取るなど大変な思いをしなくて済むよう、予防接種に補助は。

答国で検討した結果、有効性に限界があり任意接種としています。国の動向や医師会・他の市町と意見交換をしていきます。

問障害者総合支援法により、重度心身障害者が65歳になったとたん、介護保険のサービスに移行し、1割の利用料を払うようになる。利用者の意見をよく聞き、サービスが後戻しないようにするには。また、利用料の補助を市として行うことは。

答厚生労働省の通知において、一律に介護保険サービスを優先しない旨とされています。引き続き、意見を聞きサービスが後戻しないよう対応していきます。また一部利用料が発生していますが、法律が改正され、新年度から償還制度になりました。

## 広田中央特定土地区画整理事業の完了は

かいえんたい 大塚 佳之

問計画的な宅地開発を進めているのが広田中央エリア。良好な住環境を整備すると共に、区域人口の増加を推し進めながら、本市の人口減少ストップに大きく寄与していると思われる。現在までの進捗状況や、今後の事業見込み、完了の時期などは。

答平成9年度から進めている事業です。過去において、4回の計画変更を行い、調整池整備、公園整備、都市計画道路整備、区画道路整備などを実施してきました。当時の区域内人口は163人であり、この20年間に約6.7倍になりました。現在工事中の赤城台共和線は、道路の幅と歩道整備で、本年6月完了の見込みです。また、この道路と交差する県道鴻巣羽生線は、道路整備と交差点整備で30年度に事業着手・完成見込みです。事業全体の完了については、33年3月末に向けて取り組んでいきます。

## 請願

議請第1号 「憲法第九条の改憲に関し、慎重審議を求める意見書」の提出を求める請願について(不採択)

## 賛成討論

憲法に自衛隊を明記することにより、第9条第2項と矛盾が生じます。法律の世界では、後からできたものが優先されるため、第9条第2項が必然的に縮小、削減されてしまう危険性があります。世界平和のため、日本は優れた技術等で貢献することが、政府のありようと考え、賛成します。

## 反対討論

憲法前文の世界観を前提とした第9条は他国の悪意に対して無防備であり、戦争を呼び込む可能性があると思います。昭和22年から一度も改正されていない憲法は、現状にそぐわない面もあるため、国民の生命と財産を守る自衛隊について、憲法に明記するかを検討する必要がありますと考えますが、慎重審議は当然であり、速やかな審議をして欲しい立場から反対します。

## 意見書

議員提出議案第4号 バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書(原案可決)

## バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書(抜粋)

少子高齢化が進む中、地域の一体的バリアフリー化のニーズはますます高まっていますが、市町村においては基本構想等が進まない地域もあります。東京オリンピック等を契機として、東京のみならず全国各地の一層のバリアフリー化が進められる必要があります。政府におかれては、地域の面的・一体的なバリアフリー化を進めるために、バリアフリー法の基本構想制度の見直しも含めた新たな仕組みについて、検討することなどを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成30年3月20日

鴻巣市議会

衆議院議長 殿 参議院議長 殿 内閣総理大臣 殿 国土交通大臣 殿